

全てを任せきりにしてきた市民にも責任があると言えます。

加西市が抱える借金（市債発行残高）は、一般会計に病院・水道・下水道などの各特別会計を加えた、いわゆる「連結」では、平成16年度末で約588億円、支払義務のある利息は約130億円です。つまり、私は、市長に就任した時点で、約718億円の借金を前職から継承した訳で、それを一括返済しようとすると、市民一人当たり約144万円を負担していただかなければなりません。

借金をこれ以上増やさない

私は、「財政が大赤字だから」と市民の皆様に追加負担を求める前に、まず、市職員の力を結集して業務を効率化し、経営努力を積み重ねることが大事だと思っています。そして、市民の皆様に財政状態を正しくご認識いただいた上で、市長としては、市の借金をこれ以上増やさず、かつ減らす努力をしながら、行政サービスの質も向上させるという難しい切り盛りをしていく所存です。具体的には、企業立地を進め税収増を図る一方、不要不急の事業を見直すことで財源を浮かせ、それを現在立ち遅れている教育や子育てに優先的に支出しようと考えております。

経営の効率化

市が抱える借金の大きなものは、下水道事業が主たるもので、下水道事業については、市民の皆様には早期に接続していただき、下水道の稼働率を高め、料金収入を増やすことが、下水道事業の再建のためには不可欠です。元々、下水道事業は、膨大な初期投資と将来にわたる相当の維持管理費を必要とするものです。平成17年度から値上げするべく平成16年度の公共料金問題審議会に諮られたものの、料金の据え置きが決定されたことは問題の先送りでした。

これまでの市財政は、下水道事業や病院事業などを特別会計として運営し、その赤字分を一般会計から補てんすることで、自転車操業してきました。その結果、市民の目が届きにくいところで膨大な負債を累積させてきた訳です。

市民の皆様には、誠に申し訳ありませんが、私は、

応分の下水道負担をお願いすることで、国の高資本対策支援を受け、まず下水道事業会計の健全化を図っていきたいと考えています。それと併行して、水道料金の値下げ、受益者負担による使用料収入、ゴミ有料化などと合わせることで、市民の皆様の実質的な負担額を少しでも軽減できればと思っています。これまでには、市民の皆様からいただく税金の中から、ゴミ処理費を支出し、下水道事業や病院事業などの赤字を補ってきました。これを、それぞれ原価に相応しく、応分の利用料金を負担していただくことで、市民の皆様のご負担を適正化・公平化できると考えています。

選挙を通して、加西市の将来を真剣に考える

さて、4月には、いよいよ県議会・市議会の議員選挙があります。具体的な政策の内容を比較して、優れたリーダーを選んでいただき、選ばれた議員や市長が公約をちゃんと履行しているか、しっかり監視していくだかないと政治は良くなりません。選挙を通して、市民が加西市の将来を真剣に考えること、市民意識が盛り上がることを、私は心から期待しております。

市長が、盆暗であっては、市民に迷惑をかけ、企業活動の邪魔になります。明確なビジョンを示し、一つひとつ結果を出すことで、市民の皆様の負託に応える所存です。

最後になりましたが、「市役所が変わった」「職員も変わった」と、市民の皆様に喜んでいただけるよう、今年一年も頑張ることをお誓いし、併せて皆様のご健勝ご多幸を心から祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年明けまして おめでとうございます。

初心運転者教育や、高齢者講習などを通じて
地域の交通安全の推進に
貢献して参ります。

- ☆無料体験入学 受付中
- ご希望(時間・場所)に応じた送迎。
- ローンの利用もできます。
- 託児室あります。



免許で広がる あなたの世界
今年もしっかりとお手伝いします。



加西自動車学院

加西市殿原町620 フリーダイヤル 0120-81-8289
姉妹校 加東自動車教習所
加東市松沢字依藤761-5
フリーダイヤル 0120-46-1284